

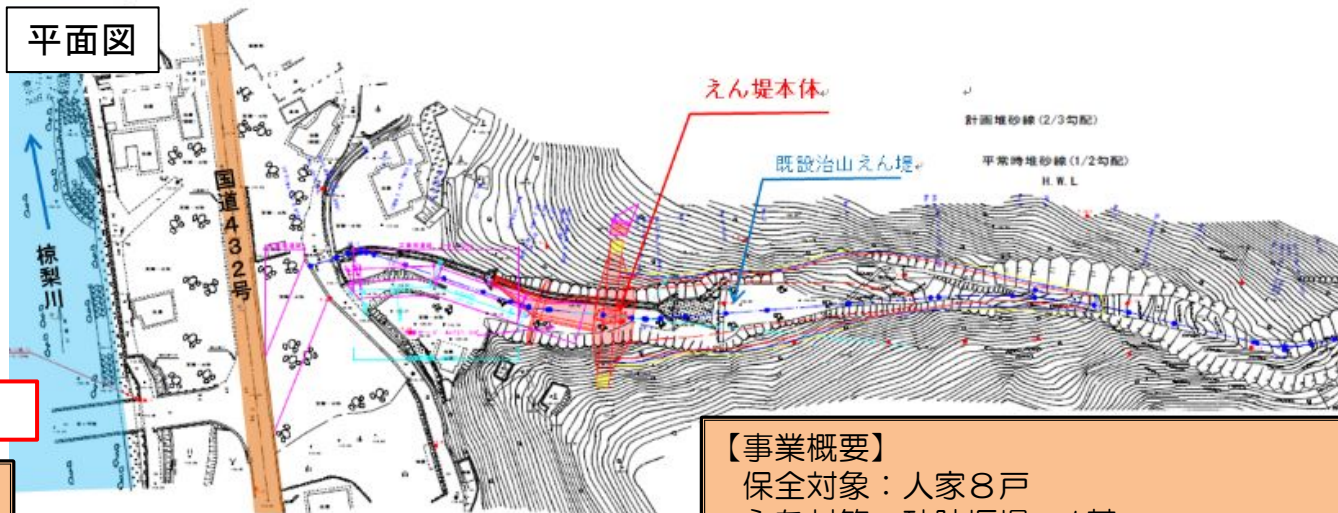
平成30年7月豪雨に伴い、東広島市河内町において発生した土砂災害（土石流）に対して、広島県が緊急的に実施している災害関連緊急砂防事業について、堰堤工事（本堤部）が完了しました。（令和2年1月17日）引き続き、地域の安全確保のため、堰堤周辺部の工事を実施します。

位置図



奥条川1

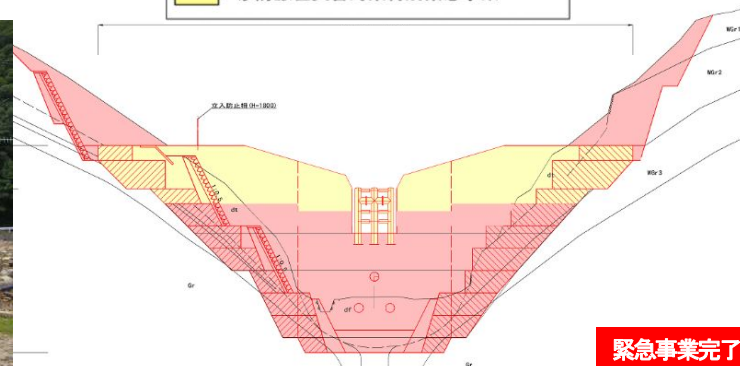
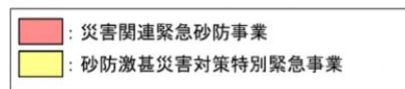
平面図



【事業概要】
保全対象：人家8戸
主な対策：砂防堰堤 1基
高さ11m，幅36m
（緊急事業分：高さ8m）
採択額：約2.9億円（緊急事業）

【被害状況】
土砂災害発生日：平成30年7月7日
死者 3名
全壊：6戸
半壊：5戸
国道：約100m

堰堤一般図



設計：中電技術コンサルタント株式会社
施工：株式会社 東豊建設
発注：西部建設事務所東広島支所

工事完了（令和2年1月17日）

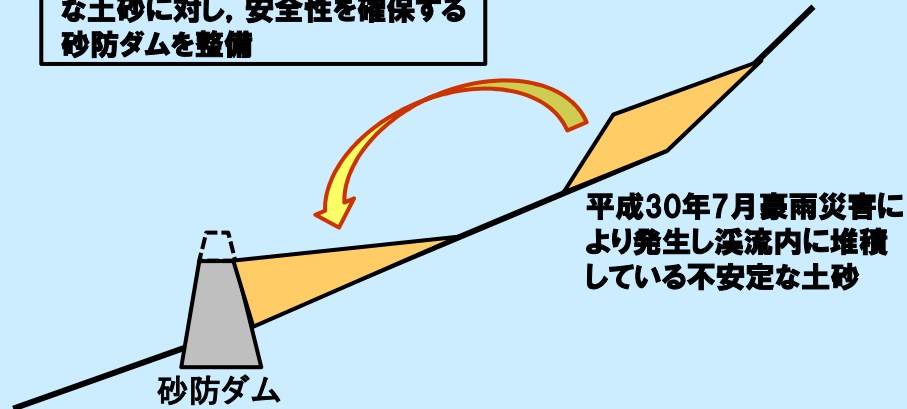
被災状況



緊急事業完了高さ H=8.0m
令和元年11月11日

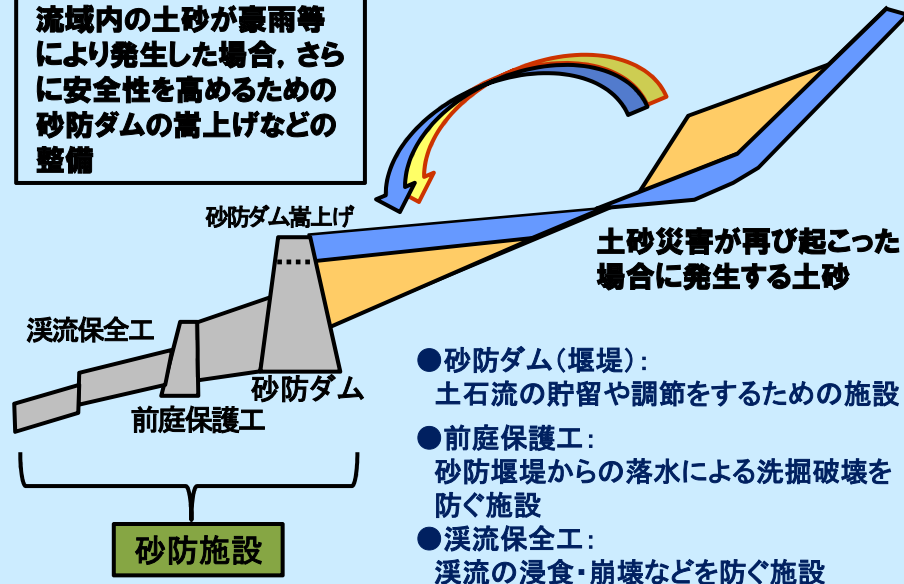
緊急事業

豪雨災害により発生した不安定な土砂に対し、安全性を確保する砂防ダムを整備

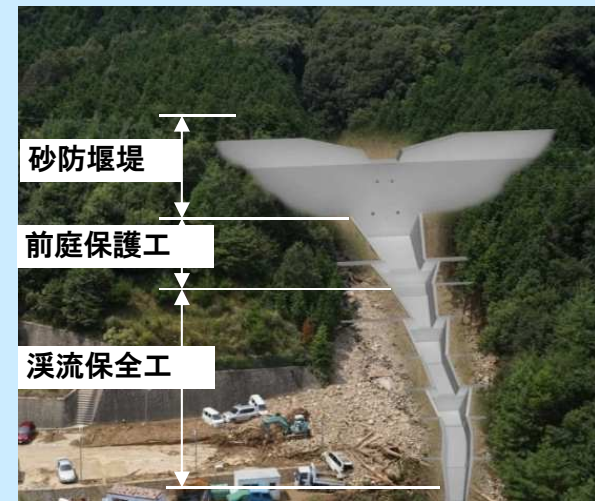
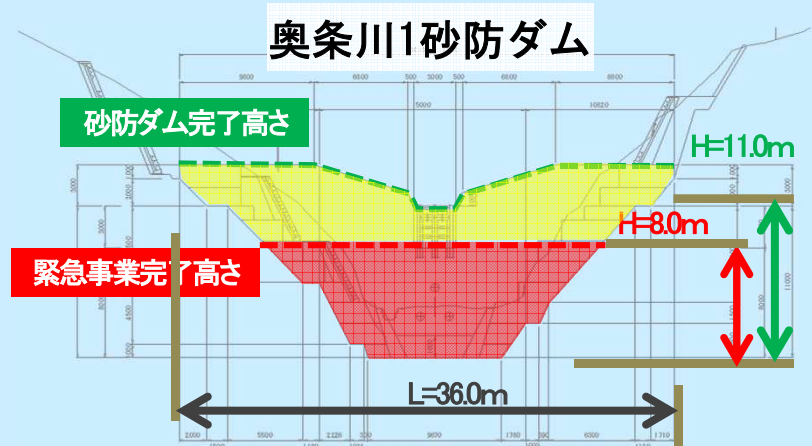


引き続き行う 流域の安全性を高めるための 砂防事業

流域内の土砂が豪雨等により発生した場合、さらに安全性を高めるための砂防ダムの嵩上げなどの整備



奥条川1砂防ダム



砂防施設完成イメージ